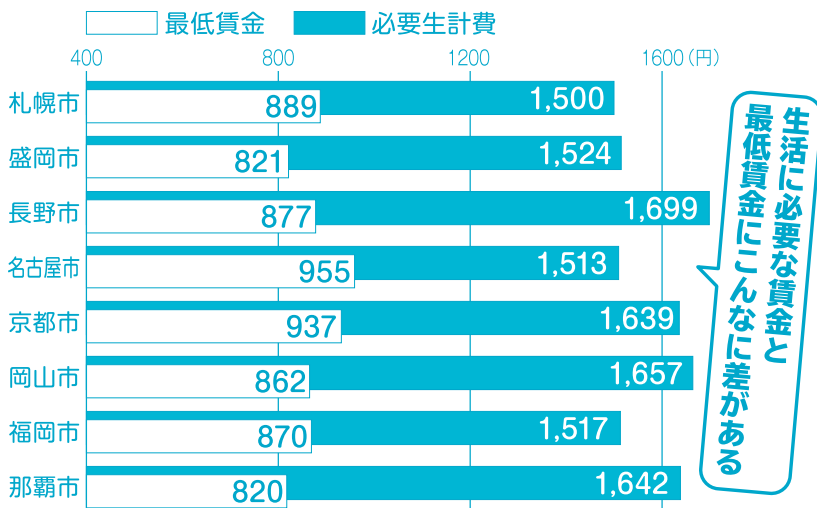


# コロナ禍 だからこそ 最低賃金 1,500円に!

## 全国どこでも時給1,500円が必要

各地で行った生計費調査では、全国どこでも人間らしい「最低限必要」な生活には月22~25万円、時給1,500円が必要なことが明らかとなりました。私たちは、だれでも普通に8時間働けば人間らしく生活できる水準まで賃金を底上げすることを求めています。

「最低賃金1,500円の実現めざそう」の声を広げていきましょう。



資料:全労連作成 ※生計費は月155時間労働として算出

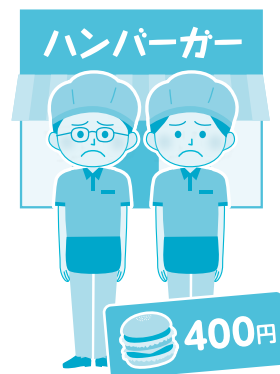
生活に必要な賃金と最低賃金にこんなに差がある

どこでも誰でも同じ仕事してるのに 違いがあるのはおかしい!

例) 全国チェーンのハンバーガーショップのハンバーガーの値段は全国どこでも同じ。だけど、そのハンバーガーショップで働く人の賃金は地域によって差があります。

東京都 時給1,041円

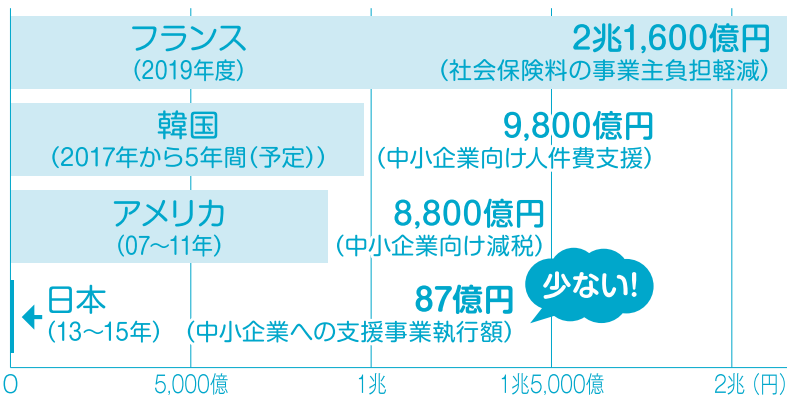
最低賃金ワースト 高知県、沖縄県 時給820円



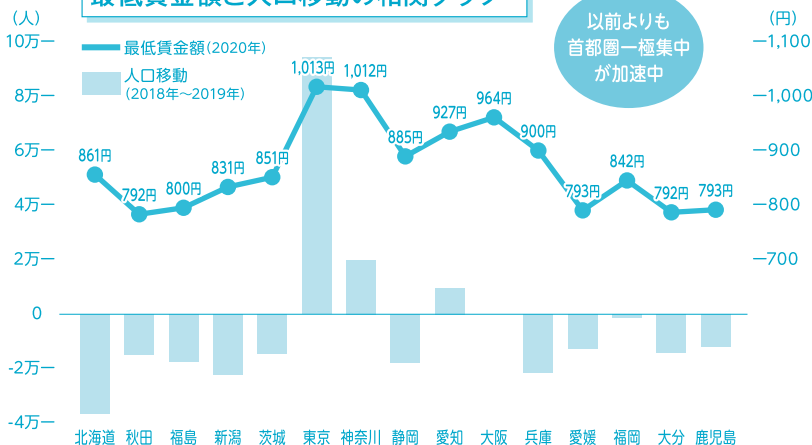
## 低すぎる日本の最低賃金すぐに底上げを

### 最低賃金引き上げのための中小企業支援

日本でも、中小企業が最低賃金引き上げに対応できるように、フランスやアメリカのような中小企業支援策を実施すべきです。



### 最低賃金額と人口移動の相関グラフ



全国どこでも生活するには、時給で1,500円は必要です。

都道府県別人口の社会的増減と地域最低賃金のグラフを重ねてみると、最低賃金の高い東京や神奈川など都市部に人口が集中し、その他の地方では人口が流出しています。特に最低賃金の低い地域では、人口流出に加えて高齢化も深刻です。